



平成 27 年 7 月 31 日

水管理・国土保全局

### 平成 26 年全国一級河川の水質現況の公表について

～過去最高の環境基準の満足率（河川：97%の地点、湖沼等：44%の地点）～

国土交通省では、昭和 33 年から一級河川（直轄管理区間）において水質調査を実施しています。この度、平成 26 年の全国一級河川 109 水系における水質状況（ ）をとりまとめましたのでお知らせします。

（ ）本資料に掲載している地点以外にも、事業の影響予測や評価のために国土交通省において水質調査を実施している箇所もあります。それらの調査結果については、各地方整備局の HP 等で公表しています。

#### < 環境基準の満足状況 >

平成 26 年は、有機汚濁の代表的な指標である BOD 値又は COD 値の環境基準を満足した調査地点の割合は 91%であった。

このうち、河川では 97%( 850 地点/879 地点 )で 7 年連続の 95%以上となったほか、湖沼等では 44% ( 44 地点/101 地点 )で過去最高の満足率となった。

#### < 水質改善状況 >

流域での取組等によりこの 10 年間で BOD 値が大幅に改善されている地点は、運河(合流前)(利根川水系利根運河)、秋山川末流(利根川水系秋山川)、川北(芦田川水系高屋川)、郡界橋(大和川水系佐保川)、亀の子橋(鶴見川水系鶴見川)であった。

#### < 水質が最も良好な河川 >

水質が最も良好な地点(\*)は前年よりも 31 地点増え、96 地点であった。

(\*) BOD の年間平均値が報告下限値の 0.5mg/

直轄管理区間に複数の水質調査地点を有する河川のうち、水質が最も良好な河川(\*\*)は、尻別川、後志利別川、沙流川、荒川(阿武隈川水系)、安倍川、熊野川、北川、仁淀川、吉野川、川辺川、本庄川、小丸川及び五ヶ瀬川の全 13 河川であった。

(\*\*) BOD の年間平均値が報告下限値の 0.5 mg/

## < 添付資料：【概要版】平成 26 年全国一級河川の水質現況 >

- 1 . 生活環境の保全に関する環境基準の満足状況 . . . . . P . 1
- 2 . 過去 10 年間の水質改善状況 . . . . . P . 2
- 3 . 水質が良好な河川 . . . . . P . 3  
( 1 ) 年間の平均的な水質 ( BOD 値 ) が良好な地点  
( 2 ) 水質調査地点の平均的な水質 ( BOD 値 ) が良好な河川
- 4 . 新しい水質指標による調査結果の概要 . . . . . P . 6
- 5 . 人の健康の保護に関する環境基準 . . . . . P . 10
- 6 . ダイオキシン類 . . . . . P . 11
- 7 . 水質事故等の状況 . . . . . P . 12

詳細については、下記を参照

平成 26 年全国一級河川の水質現況

[http://www.mlit.go.jp/river/toukei\\_chousa/kankyo/kankyousuisitu/h26\\_suisitu.htm](http://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kankyo/kankyousuisitu/h26_suisitu.htm)

↓

## 添付資料

【概要版】平成 26 年全国一級河川の水質現況

【パンフレット】平成 26 年全国一級河川の水質現況

## お問い合わせ先

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課

企画専門官 武田 淳史 ( 内線 35-443 )

水環境管理係長 千葉 亮輔 ( 内線 35-482 )

TEL 03-5253-8111 ( 代表 )、03-5253-8447 ( 直通 )

FAX 03-5253-1603